

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2026年10月7日まで（2011年11月1日設定）	
運用方針	アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として米国において取引されている新興成長企業株式（預託証券（DR）を含みます。）に投資を行い、信託財産の成長をめざします。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。株式等の運用にあたっては、運用の指図に関する権限を、ビクトリー・キャピタル・マネジメント・インクに委託します。	
主要運用対象	ベビーファンド	アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	米国の株式（預託証券（DR）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

アメリカン・ニュー・ステージ・オープン



第44期（決算日：2023年1月10日）

第45期（決算日：2023年4月7日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「アメリカン・ニュー・ステージ・オープン」は、去る4月7日に第45期の決算を行いましたので、法令に基づいて第44期～第45期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近10期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) ラッセル2000グロース インデックス		株式 組入比率	株式 先物比率	純資 産額
	(分配落)	税 分 配 金	期 騰 落 率	期 騰 落 率	期 騰 落 率			
	円	円	%	(配当込み、円換算ベース)	%	%	%	百万円
36期(2021年1月7日)	11,162	1,100	10.8	1,101,876.31	24.6	94.1	-	9,972
37期(2021年4月7日)	11,775	600	10.9	1,223,891.41	11.1	98.7	-	10,806
38期(2021年7月7日)	11,810	500	4.5	1,240,739.08	1.4	97.0	-	10,981
39期(2021年10月7日)	11,653	0	△ 1.3	1,190,453.71	△ 4.1	93.4	-	11,103
40期(2022年1月7日)	11,700	100	1.3	1,193,612.81	0.3	93.4	-	10,397
41期(2022年4月7日)	10,695	0	△ 8.6	1,127,840.91	△ 5.5	90.4	-	9,079
42期(2022年7月7日)	9,609	0	△10.2	1,043,120.32	△ 7.5	90.0	-	7,669
43期(2022年10月7日)	10,856	0	13.0	1,161,753.35	11.4	94.5	-	8,005
44期(2023年1月10日)	9,769	0	△10.0	1,060,963.72	△ 8.7	92.5	-	6,914
45期(2023年4月7日)	10,229	100	5.7	1,074,006.47	1.2	93.4	-	7,016

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) ラッセル2000グロースインデックス(配当込み、円換算ベース)は、ラッセル2000グロースインデックス(配当込み)をもとに、委託会社が計算したものです。ラッセル2000グロースインデックス(配当込み)は、米国小型株を対象としたラッセル2000インデックス構成銘柄のうち、相対的に株価純資産倍率(PBR)が高く、成長性が高いと予想される銘柄で構成されたインデックスです。ラッセル・インデックスに関連するトレードマーク、サービスマークおよび著作権は、Frank Russell Companyに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率-売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		(参考指数) ラッセル2000グロース インデックス <small>(配当込み、円建てベース)</small>		株式組入比率	株式先物比率
		円	騰落率	騰落率	騰落率		
第44期	(期首) 2022年10月7日	10,856	—	1,161,753.35	—	94.5	—
	10月末	11,301	4.1	1,230,585.58	5.9	94.7	—
	11月末	10,505	△3.2	1,136,229.90	△2.2	91.7	—
	12月末	9,662	△11.0	1,049,588.00	△9.7	93.7	—
	(期末) 2023年1月10日	9,769	△10.0	1,060,963.72	△8.7	92.5	—
第45期	(期首) 2023年1月10日	9,769	—	1,060,963.72	—	92.5	—
	1月末	10,157	4.0	1,106,354.16	4.3	91.6	—
	2月末	10,816	10.7	1,168,786.13	10.2	94.4	—
	3月末	10,583	8.3	1,096,491.88	3.3	92.6	—
	(期末) 2023年4月7日	10,329	5.7	1,074,006.47	1.2	93.4	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第44期～第45期：2022年10月8日～2023年4月7日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第44期首	10,856円
第45期末	10,229円
既払分配金	100円
騰落率	-4.9%
(分配金再投資ベース)	

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ4.9%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

> 基準価額の主な変動要因

上昇要因

軟調な一部の経済指標を受けて、インフレ鈍化への期待や米連邦準備制度理事会（F R B）による利上げペースの鈍化への期待が高まったことなどを背景に保有している新興成長企業株式が上昇したことや、個別銘柄（LATTICE SEMICONDUCTOR CORP、BELLRING BRANDS INCなど）が上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

為替市況で米ドルが対円で下落したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

第44期～第45期：2022年10月8日～2023年4月7日

投資環境について

▶ 米国株式市況

米国株式市況は上昇しました。

期間の初めから2023年1月末にかけては、一部の企業で堅調な決算が発表されたことや、2022年10月米消費者物価指数が市場予想を下回るなどインフレに鈍化が見られたことに加え、軟調な一部の経済指標を受けてFRBによる利上げペースの鈍化が期待されたことなどから上昇しました。

その後は、一部金融機関の経営状態への

懸念を受けた欧米金融システム不安などから下落する局面があった一方、欧米当局の金融安定化への姿勢などによる金融システム不安の後退を背景に上昇する局面もあり、一進一退の動きとなりました。

▶ 為替市況

米ドルは対円で下落しました。

期間の初めに比べ米ドルは対円で9.1%の下落となりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ アメリカン・ニュー・ステージ・オープン

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、米国において取引されている新興成長企業株式などを高位に組み入れる運用を行いました。

▶ アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド

画期的なテクノロジーやサービス等で売上を伸ばすことが期待でき、将来有望と考えられる米国新興成長企業の株式を中心に投資を継続しました。株式の組入比率については期間を通じて高位を維持し

ました。

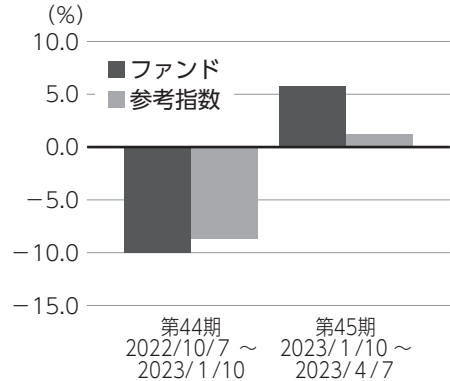
組入銘柄数については、期間中において銘柄入替を行い、期間の初め51銘柄から期間末52銘柄としました。銘柄入替については、期間前半は、リチウム需要の高まりから恩恵を受けるリチウム関連銘柄などを新規に組み入れた一方、業績見通しへの懸念から物流関連銘柄などを全売却しました。期間後半は、重機レンタル需要などを背景に業績成長が見込まれるレンタルサービス関連銘柄などを新規に組み入れた一方、企業の支出削減による業績への影響を懸念してIT関連銘柄などを全売却しました。

第44期～第45期：2022/10/8～2023/4/7

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。参考指数はラッセル2000グロースインデックス（配当込み、円換算ベース）です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

▶ 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第44期 2022年10月8日～2023年1月10日	第45期 2023年1月11日～2023年4月7日
当期分配金（対基準価額比率）	-（-）	100（0.968%）
当期の収益	-	13
当期の収益以外	-	86
翌期繰越分配対象額	1,585	1,500

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ アメリカン・ニュー・ステージ・オープン

運用の基本方針に基づき、マザーファンドへの投資を通じて、米国において取引されている新興成長企業株式を高位に組み入れ、値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざす運用を行います。

▶ アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド

ファンダメンタルズの徹底した分析を行

い、着実な成長が見込める小型グロース企業へ投資を行う方針です。

引き続き、セクター毎に専門のアナリストが個別企業の調査を行い、優れた製品やサービスを持ちマクロ動向の影響を受けにくく中長期的に業績を伸ばせる小型企業の発掘に努めています。

引き続き、綿密な企業分析と厳格なリスク管理を行い、独自要因で成長できる企業を厳選して投資を行う方針です。

2022年10月8日～2023年4月7日

1万口当たりの費用明細

項目	第44期～第45期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	119	1.141	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(74)	(0.713)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(40)	(0.384)	交付運用報告書等各种書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(5)	(0.044)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	4	0.040	(b) 売買委託手数料 = 作成期中の売買委託手数料 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(4)	(0.040)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	0	0.002	(c) 有価証券取引税 = 作成期中の有価証券取引税 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.002)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	3	0.027	(d) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.025)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	126	1.210	

作成期中の平均基準価額は、10,414円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してありません。

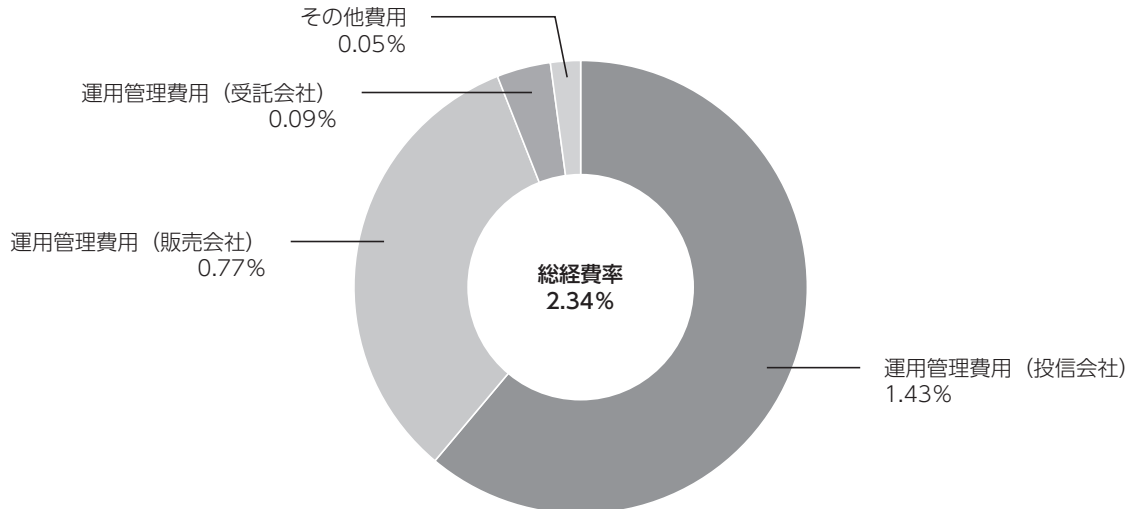
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.34%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年10月8日～2023年4月7日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第44期～第45期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド	—	—	138,270	690,000

○株式売買比率

(2022年10月8日～2023年4月7日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第44期～第45期	
	アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	10,666,349千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	6,896,267千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.54	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2022年10月8日～2023年4月7日)

利害関係人との取引状況

<アメリカン・ニュー・ステージ・オープン>

該当事項はございません。

<アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド>

区 分	第44期～第45期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
		B A	%		D C	%
為替直物取引	百万円 —	百万円 —	% —	百万円 742	百万円 80	% 10.8

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行です。

○組入資産の明細

(2023年4月7日現在)

親投資信託残高

銘柄	第43期末	第45期末	
	口数	口数	評価額
アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド	1,551,275	1,413,004	6,985,755

○投資信託財産の構成

(2023年4月7日現在)

項目	第45期末	
	評価額	比率
アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド	6,985,755	97.8%
コール・ローン等、その他	156,499	2.2%
投資信託財産総額	7,142,254	100.0%

(注) アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（6,913,450千円）の投資信託財産総額（7,010,692千円）に対する比率は98.6%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=131.78円		
------------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第44期末	第45期末
	2023年1月10日現在	2023年4月7日現在
(A) 資産	6,964,877,370	7,142,254,325
コール・ローン等	70,256,360	156,499,099
アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド(評価額)	6,894,621,010	6,985,755,226
(B) 負債	50,501,822	125,365,079
未払収益分配金	—	68,601,280
未払解約金	5,881,154	17,096,187
未払信託報酬	44,549,970	39,604,786
未払利息	47	20
その他未払費用	70,651	62,806
(C) 純資産総額(A-B)	6,914,375,548	7,016,889,246
元本	7,077,994,012	6,860,128,018
次期繰越損益金	△ 163,618,464	156,761,228
(D) 受益権総口数	7,077,994,012口	6,860,128,018口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,769円	10,229円

○損益の状況

項 目	第44期	第45期
	2022年10月8日～ 2023年1月10日	2023年1月11日～ 2023年4月7日
	円	円
(A) 配当等収益	△ 13,656	△ 3,033
受取利息	211	140
支払利息	△ 13,867	△ 3,173
(B) 有価証券売買損益	△ 714,290,580	405,328,444
売買益	20,361,162	433,947,561
売買損	△ 734,651,742	△ 28,619,117
(C) 信託報酬等	△ 44,620,621	△ 39,667,592
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 758,924,857	365,657,819
(E) 前期繰越損益金	112,824,415	△600,581,319
(F) 追加信託差損益金	482,481,978	460,286,008
(配当等相当額)	(437,116,899)	(449,973,472)
(売買損益相当額)	(45,365,079)	(10,312,536)
(G) 計(D+E+F)	△ 163,618,464	225,362,508
(H) 収益分配金	0	△ 68,601,280
次期繰越損益金(G+H)	△ 163,618,464	156,761,228
追加信託差損益金	482,481,978	460,286,008
(配当等相当額)	(437,238,593)	(450,094,895)
(売買損益相当額)	(45,243,385)	(10,191,113)
分配準備積立金	685,060,449	579,242,084
繰越損益金	△1,331,160,891	△882,766,864

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首（前作成期末）元本額 7,374,063,456円
 作成期中追加設定元本額 593,931,622円
 作成期中一部解約元本額 1,107,867,060円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末1.0229円です。

②分配金の計算過程

項 目	2022年10月8日～ 2023年1月10日	2023年1月11日～ 2023年4月7日
費用控除後の配当等収益額	－円	9,097,623円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円	－円
収益調整金額	437,238,593円	450,094,895円
分配準備積立金額	685,060,449円	638,745,741円
当ファンドの分配対象収益額	1,122,299,042円	1,097,938,259円
1万口当たり収益分配対象額	1,585円	1,600円
1万口当たり分配金額	－円	100円
収益分配金金額	－円	68,601,280円

③「アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の90の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

○分配金のお知らせ

	第44期	第45期
1万口当たり分配金（税込み）	0円	100円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

【お知らせ】

三菱UFJ国際投信株式会社は、2023年10月1日より商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更します。

アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド

《第11期》決算日2022年10月7日

[計算期間：2021年10月8日～2022年10月7日]

「アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド」は、10月7日に第11期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第11期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	主として米国において取引されている新興成長企業株式（預託証券（DR）を含みます。）に投資を行い、信託財産の成長をめざします。投資にあたっては、ボトムアップアプローチにより投資銘柄を厳選します。株式等の運用にあたっては、運用の指図に関する権限を、ビクトリー・キャピタル・マネジメント・インクに委託します。株式等の組入比率は原則として高位を保ちます。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	米国の株式（預託証券（DR）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		（参考指数） ラッセル2000グロース インデックス <small>（配当込み、円換算ベース）</small>		株組入比率	株先物比率	純資産額
	期騰落	中率	期騰落	中率			
	円	%		%	%	%	百万円
7期(2018年10月9日)	34,865	19.1	818,785.77	13.0	94.1	—	12,472
8期(2019年10月7日)	33,158	△4.9	733,052.96	△10.5	93.9	—	12,305
9期(2020年10月7日)	41,201	24.3	884,513.49	20.7	96.1	—	11,305
10期(2021年10月7日)	53,628	30.2	1,190,453.71	34.6	96.1	—	10,796
11期(2022年10月7日)	51,417	△4.1	1,161,753.35	△2.4	94.8	—	7,976

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) ラッセル2000グロースインデックス（配当込み、円換算ベース）は、ラッセル2000グロースインデックス（配当込み）をもとに、委託会社が計算したものです。ラッセル2000グロースインデックス（配当込み）は、米国小型株を対象としたラッセル2000インデックス構成銘柄のうち、相対的に株価純資産倍率（PBR）が高く、成長性が高いと予想される銘柄で構成されたインデックスです。ラッセル・インデックスに関連するトレードマーク、サービスマークおよび著作権は、Frank Russell Companyに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) ラッセル2000グロース インデックス (配当込み、円換算ベース)		株 組 入 比 率 %	株 先 物 比 率 %
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2021年10月7日	円 53,628	% —	1,190,453.71	% —	96.1	—
10月末	57,404	7.0	1,272,928.15	6.9	94.1	—
11月末	55,609	3.7	1,233,503.67	3.6	93.0	—
12月末	56,641	5.6	1,234,995.27	3.7	94.5	—
2022年1月末	47,225	△11.9	1,027,588.24	△13.7	96.5	—
2月末	48,612	△ 9.4	1,072,926.81	△ 9.9	95.1	—
3月末	52,750	△ 1.6	1,157,654.21	△ 2.8	93.9	—
4月末	47,796	△10.9	1,071,377.61	△10.0	92.1	—
5月末	46,804	△12.7	1,049,106.92	△11.9	94.2	—
6月末	45,828	△14.5	1,042,233.11	△12.5	95.6	—
7月末	49,003	△ 8.6	1,124,209.15	△ 5.6	93.2	—
8月末	49,793	△ 7.2	1,160,234.53	△ 2.5	92.5	—
9月末	48,311	△ 9.9	1,104,741.59	△ 7.2	92.0	—
(期 末) 2022年10月7日	51,417	△ 4.1	1,161,753.35	△ 2.4	94.8	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

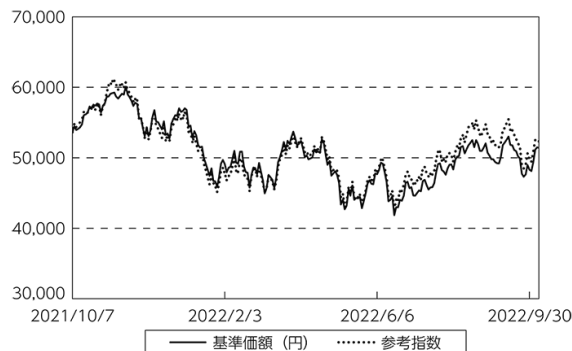
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ4.1%の下落となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

● 基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

為替市況で米ドルが対円で上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

インフレの長期化やロシアによるウクライナ侵攻の影響が懸念されたことに加えて、米連邦公開市場委員会（FOMC）における大幅利上げが景気後退を引き起こすのではないかとの懸念が強まったことなどを背景に保有している新興成長企業株式が下落したことや、個別銘柄（VARONIS SYSTEMS INC、AVAYA HOLDINGS CORPなど）が下落したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

● 投資環境について

◎ 米国株式市況

米国株式市況は下落しました。

- ・ 期首から2021年12月にかけては、7-9月期の決算発表の内容が良好であったことや新型コロナウイルスのオミクロン株への懸念が後退したことなどを背景に、上昇しました。
- ・ その後は、インフレの長期化やロシアによるウクライナ侵攻の影響が懸念されたことに加えて、FOMCにおける大幅利上げが景気後退を引き起こすのではないかとの懸念が強まったことなどから下落しました。

◎ 為替市況

米ドルは対円で上昇しました。

- ・ 期首に比べ米ドルは対円で30.1%の上昇となりました。

● 当該投資信託のポートフォリオについて

- ・ 画期的なテクノロジーやサービス等で売上が伸びることが期待でき、将来有望と考えられる米国新興成長企業の株式を中心に投資を継続しました。株式の組入比率については期を通じて高位を維持しました。
- ・ 組入銘柄数については、期中において銘柄入替を行い、期首52銘柄から期末51銘柄としました。銘柄入替については、期前半は、高い技術力などを評価したヘルスケア関連銘柄などを新規に組み入れた一方、業績見通しへの懸念からレジャー関連銘柄などを削減しました。期後半は、物価高などを背景とした低価格品への需要増加の恩恵が見込まれるディスカウントストア関連銘柄などを新規に組み入れた一方、金利上昇による支払利息の増加などの企業業績への影響が懸念されたヘルスケア関連銘柄などを削減しました。

○ 今後の運用方針

- ・ ファンダメンタルズの徹底した分析を行い、インフレの長期化や米金融引き締め政策の継続が懸念される中でも、着実な成長が見込める小型グロース企業へ投資を行う方針です。
- ・ 引き続き、セクター毎に専門のアナリストが個別企業の調査を行い、優れた製品やサービスを持ちマクロ動向の影響を受けにくく中長期的に業績を伸ばせる小型企業の発掘に努めています。
- ・ 引き続き、綿密な企業分析と厳格なリスク管理を行い、独自要因で成長できる企業を厳選して投資を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2021年10月8日～2022年10月7日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 31 (31) (0)	% 0.061 (0.061) (0.001)	(a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	1 (1) (0)	0.002 (0.002) (0.000)	(b)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	16 (16) (0)	0.032 (0.032) (0.000)	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	48	0.095	
期中の平均基準価額は、50,549円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2021年10月8日～2022年10月7日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 19,300	千アメリカドル 95,750	百株 19,029	千アメリカドル 114,225

(注) 金額は受渡代金。

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ	千口	千アメリカドル	千口	千アメリカドル
	NATIONAL STORAGE AFFILIATES	23	1,348	10	557

(注) 金額は受渡代金。

○株式売買比率

(2021年10月8日～2022年10月7日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	26,463,224千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	8,487,322千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	3.11

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2021年10月8日～2022年10月7日)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 238	% 44.5	百万円 535	百万円 415	% 14.7	百万円 2,831

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2022年10月7日現在)

外国株式

銘柄	株数	当期末				業種等
		株数	評価額		業種等	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
CHARLES RIVER LABORATORIES	48	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
DOLBY LABORATORIES INC-CL A	2	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
MATTEL INC	—	839	1,634	236,881	耐久消費財・アパレル	
TENET HEALTHCARE CORP	—	143	791	114,637	ヘルスケア機器・サービス	
OPTION CARE HEALTH INC	—	566	1,909	276,667	ヘルスケア機器・サービス	
POOL CORP	43	—	—	—	小売	
SAIA INC	78	—	—	—	運輸	
OMNICELL INC	87	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
AXON ENTERPRISE INC	45	54	682	98,947	資本財	
ENTEGRIS INC	120	88	776	112,468	半導体・半導体製造装置	
MKS INSTRUMENTS INC	149	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	25	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
LATTICE SEMICONDUCTOR CORP	470	538	2,976	431,391	半導体・半導体製造装置	
CHART INDUSTRIES INC	66	67	1,375	199,292	資本財	
HALOZYME THERAPEUTICS INC	751	214	897	130,059	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MIDDLEBY CORP	148	—	—	—	資本財	
MARRIOTT VACATIONS WORLD	89	—	—	—	消費者サービス	
JAZZ PHARMACEUTICALS PLC	126	129	1,802	261,233	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
TREX COMPANY INC	88	106	548	79,473	資本財	
MACOM TECHNOLOGY SOLUTIONS H	299	521	3,017	437,239	半導体・半導体製造装置	
WEST PHARMACEUTICAL SERVICES	42	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
CHURCHILL DOWNS INC	97	58	1,154	167,260	消費者サービス	
CLEAN HARBORS INC	—	56	666	96,610	商業・専門サービス	
LHC GROUP INC	63	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
SILGAN HOLDINGS INC	—	241	1,041	150,994	素材	
RITCHIE BROS AUCTIONEERS	—	106	658	95,372	商業・専門サービス	
ACADIA HEALTHCARE CO INC	—	344	2,852	413,398	ヘルスケア機器・サービス	
HORIZON THERAPEUTICS PLC	267	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
GRAPHIC PACKAGING HOLDING CO	—	549	1,135	164,612	素材	
ZENDESK INC	146	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
HEALTH EQUITY INC	243	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
WESTERN ALLIANCE BANCORP	207	123	836	121,202	銀行	
FIVE BELOW	—	69	1,002	145,231	小売	
FAIR ISAAC CORP	26	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
VARONIS SYSTEMS INC	364	252	707	102,510	ソフトウェア・サービス	
GLOBANT SA	—	41	795	115,228	ソフトウェア・サービス	
WINGSTOP INC	71	62	831	120,500	消費者サービス	
PENUMBRA INC	—	48	934	135,408	ヘルスケア機器・サービス	
CHEGG INC	154	—	—	—	消費者サービス	
SITEONE LANDSCAPE SUPPLY INC	132	—	—	—	資本財	
PLANET FITNESS INC - CL A	263	—	—	—	消費者サービス	
WIX.COM LTD	32	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
OLLIE'S BARGAIN OUTLET HOLDI	—	228	1,219	176,708	小売	
HOSTESS BRANDS INC	—	183	436	63,253	食品・飲料・タバコ	
ACI WORLDWIDE INC	527	427	944	136,912	ソフトウェア・サービス	
Q2 HOLDINGS INC	172	—	—	—	ソフトウェア・サービス	

銘柄	株数	当 期 末				業 種 等
		株数	評 価 額		比 率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
ENCOMPASS HEALTH CORP	271	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
LPL FINANCIAL HOLDINGS INC	119	24	608	88,206	各種金融	
ENVISTA HOLDINGS CORP	212	207	706	102,453	ヘルスケア機器・サービス	
DYNATRACE INC	528	160	609	88,263	ソフトウェア・サービス	
FIVE9 INC	—	47	389	56,421	ソフトウェア・サービス	
FRESHPET INC	198	107	646	93,643	食品・飲料・タバコ	
TWIST BIOSCIENCE CORP	153	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ADVANCED DRAINAGE SYSTEMS IN	166	66	897	130,070	資本財	
FOCUS FINANCIAL PARTNERS-A	634	359	1,208	175,208	各種金融	
TANDEM DIABETES CARE INC	172	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
TEMPUR SEALY INTERNATIONAL I	420	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
SHIFT4 PAYMENTS INC-CLASS A	168	78	379	54,979	ソフトウェア・サービス	
BANDWIDTH INC-CLASS A	170	—	—	—	電気通信サービス	
WILLSCOT MOBILE MINI HOLDING	—	223	983	142,543	資本財	
GROCERY OUTLET HOLDING CORP	—	282	927	134,432	食品・生活必需品小売り	
EVOQUA WATER TECHNOLOGIES CO	530	503	1,751	253,802	資本財	
CASTLE BIOSCIENCES INC	335	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
SHOCKWAVE MEDICAL INC	—	32	907	131,490	ヘルスケア機器・サービス	
YETI HOLDINGS INC	201	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
KINSALE CAPITAL GROUP INC	—	39	1,067	154,681	保険	
SITIME CORP	97	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
AVAYA HOLDINGS CORP	676	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
BUILDERS FIRSTSOURCE INC	350	46	297	43,079	資本財	
APPLIED INDUSTRIAL TECH INC	—	93	1,033	149,722	資本財	
PAYONEER GLOBAL INC	—	122	86	12,492	ソフトウェア・サービス	
CRYOPORT INC	162	175	475	68,887	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
BIOCRYST PHARMACEUTICALS INC	—	1,468	2,084	302,115	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MATADOR RESOURCES CO	—	216	1,356	196,614	エネルギー	
INTRA-CELLULAR THERAPIES INC	—	132	623	90,400	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
DIGITALOCEAN HOLDINGS INC	—	148	587	85,092	ソフトウェア・サービス	
WORLD WRESTLING ENTERTAIN-A	—	159	1,169	169,541	メディア・娯楽	
BELLRING BRANDS INC	—	444	940	136,299	家庭用品・パーソナル用品	
DENBURY INC	—	87	808	117,166	エネルギー	
合 計	株数・金額	11,022	11,293	52,174	7,561,107	
	銘柄数<比率>	52	50	—	<94.8%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

外国投資信託証券

銘柄	口数	当 期 末			
		口数	評 価 額		比 率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	千口	千口	千アメリカドル	千円	%
NATIONAL STORAGE AFFILIATES	—	12	506	73,361	0.9
合 計	口数・金額	—	12	506	73,361
	銘柄数<比率>	—	1	—	<0.9%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率および合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2022年10月7日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	7,561,107	92.9
投資証券	73,361	0.9
コール・ローン等、その他	505,944	6.2
投資信託財産総額	8,140,412	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (7,954,798千円) の投資信託財産総額 (8,140,412千円) に対する比率は97.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=144.92円		
------------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年10月7日現在)

○損益の状況 (2021年10月8日~2022年10月7日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	8,140,412,207
コール・ローン等	279,387,951
株式(評価額)	7,561,107,396
投資証券(評価額)	73,361,141
未収入金	226,555,719
(B) 負債	164,149,165
未払金	164,149,152
未払利息	13
(C) 純資産総額(A-B)	7,976,263,042
元本	1,551,275,770
次期繰越損益金	6,424,987,272
(D) 受益権総口数	1,551,275,770口
1万口当たり基準価額(C/D)	51,417円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	20,919,279
受取配当金	19,463,550
受取利息	1,430,397
その他収益金	39,013
支払利息	△ 13,681
(B) 有価証券売買損益	△ 457,143,186
売買益	3,975,112,006
売買損	△4,432,255,192
(C) 保管費用等	△ 2,867,828
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 439,091,735
(E) 前期繰越損益金	8,783,153,916
(F) 追加信託差損益金	434,289,797
(G) 解約差損益金	△2,353,364,706
(H) 計(D+E+F+G)	6,424,987,272
次期繰越損益金(H)	6,424,987,272

<注記事項>

- ①期首元本額 2,013,200,861円
 期中追加設定元本額 99,710,203円
 期中一部解約元本額 561,635,294円
 また、1口当たり純資産額は、期末5.1417円です。

- ②期末における元本の内訳 (当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

アメリカン・ニュー・ステージ・オープン 1,551,275,770円

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。